

X
EX ECUTE
EX PLORE
E FFECT
EX CELLENT
EX PERT

2016 - MARCH -

3 月号

EXE TIMES



y u y u . y u !

～ 中 3 生の保護者様へ ～

2月26日をもちまして中3生の通常授業は終了となり、直前講習を残すのみとなりました。県立高校入試までの残された時間を、EXE 講師一同、より良い結果を残すべく生徒さんと共に最後まで奮闘していくつもりです。

ここまでの間、我々EXE 講師一同が生徒さんの指導に邁進できたのも、ひとえに保護者様のご理解とご協力の賜物であると、大変感謝しております。心より厚く御礼申し上げます。

誠に有難うございました。

EXE スタッフ一同

中 3 生
県立高校入試対策

直前講習

Alea jacta est !
(賽は投げられた!)

2/27 (Sat) 12:30 ～ 15:30
2/28 (Sun) 9:20 ～ 17:40
2/29 (Mon) 18:30 ～ 21:30
(21:30～ 壮行会)

EXE のホームページアドレス

<http://www.exe-ac.jp>

検 索

3/7(月)以降の授業時間の変更について

* 現中2生は中3態勢に移行し、通塾曜日が変わります。

2月号の **EXE TIMES** でお知らせしたとおり、現在、中2の生徒さんには英数国は火・木に、理社は土に通塾していただいておりますが、3月7日(月)より「新中3生」の態勢に移り、通塾曜日が変わります。

通塾日数・授業時間数が大幅に増えますが、3年に進級する前になるべく中1・2生の内容を足固めして、来るべき中3の学習内容に備えていただきたいとの考えからです。尚、3月分の授業料までは旧学年（中2生の授業料）のままです。ご理解・ご協力のほど、宜しくお願い致します。

* 現中1生はサマータイムに切り替えます。

3月より各学校の最終下校時間が遅くなるため、ウィンタータイムの通塾時間帯では登塾に間に合わないことが予想されますので、サマータイムに切り替え致します。

◆ 3/7(月)～3/19(土)の通塾曜日・授業時間帯 ◆

対象学年	曜 日	受講教科	時間帯
新小5・6生	※	算・国・理・社	※
新中1生	※	算・国・英	17:00～18:50
新中2生	火・木	英・数・国	19:30～21:30
	土	理・社	19:00～21:45
新中3生	月・水・金	英・数・国	19:30～22:05
	土	理・社	19:00～21:45

※ 校舎によって異なります。基本的には現学年のままです。
変更の場合、各校舎から案内します。

月例テスト

3月6日(日)

＜新中2・3生＞

実施テスト「育伸テスト」

※ 詳細は、後日案内を配布いたします。
※ 小学生・新中1生の3月月例テストはありません

春期講習

勉強は
ちゃんとやれば
ラクになる。

- ◆ 中学生：3教科 小学生：2教科
- ◆ 前半3回は旧学年の復習（新中1生英語は除く）
- ◆ 後半残りは新学年の内容
- ☆ 学力判断模試日

	受講時間	3/21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	4/1	2
		月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
新小6生	16:10～18:00			①		②			③		④		⑤	☆
新中1生	15:15～18:00		①		②		③			④		⑤		☆
新中2生	18:30～21:30		①		②		③			④		⑤		☆
新中3生	18:30～21:30	①		②		③			④		⑤		⑥	☆

EXE 春の無料体験

3/7(月)～19(土)

※ 期間内で、3日間まで受講可能です。

友情割引

3/7～3/31

の期間に新規入塾した方が対象。

4月分の授業料から、
紹介した人・紹介された人、双方とも**¥3,000** 割引！
※詳しくはチラシ・チケットをご覧ください。

学力判断模試 実施のお知らせ

4/2(土) 新中3生(5教科) / 新中2生(5教科) / 新中1生(4教科) / 新小5・6生(2教科)

テスト代： 中学生 ¥4,000 小学生 ¥1,620 (税込)

※ 現在塾に通っていない生徒さん、他塾に通っている生徒さんも受験することができます。

◆ まずは今の自分の学力を知るべし！

春期講習の最終日に「学力判断模試」を実施します。

新学期当初に、今の「自分の学力」を知っておくことは、旧学年の学習の習熟度を知る意味でも、新年度当初における勉強の指針を立てる意味でも重要になってきます。また、少しでも多く正確な情報を持っていることが正しい判断へとつながることも確かです。今後ともご理解・ご協力を賜りたく存じます。

※ **EXE 奨学生制度の適用基準**として使用します。

1 学期講座 4/6(水) 開講

◆ 4/6(水)より「新年度・新学期」

の態勢がスタートします！

なるべく早めに新学年の内容に移行できるように、4月6日(水)より「新年度・新学期」の態勢に移行します。それに伴い通塾曜日・時間帯は右記の通りになります。

一部校舎により、曜日・時間帯等が異なりますので、各校舎からの案内をご覧ください。

新年度・新学期の予定

対象学年	受講教科	通塾曜日	授業時間
新小5・6生	算・国	月or火/木or金	17:00～18:50
	理・社	土	16:00～18:00
新中1生	英・数・国	火/木	19:30～21:30
	理・社	土	19:00～21:45
新中2生	英・数・国	火/木	20:00～22:00
	理・社	土	19:00～21:45
新中3生	英・数・国・社・理	月/水/金	19:30～22:05

勉強は **ちゃんとやれば ラクになる。**

現状が上手く回っているから、そのやり方や考え方が正しいとは限りません。逆に、現時点で躓いているからと言って、間違った方向に進んでいるとも限らない、と言えます。場合によっては、その場凌ぎで切り抜けてきたことが根幹をも蝕んでしまうことさえあります。

勉強に特化していえば、とにもかくにも「ちゃんとやった方がずっと楽になる」ことは確かです。学習の基本は「覚えるべきことは覚え、理解すべきことは理解すること」ですが、確かに初めは手強く感じ、時間も手間もかかることですから大変です。しかし、器用に切り抜けても、段階が進めば必ず綻びが見え始めるのが勉強です。結局、同じ結果を求めるなら、初めからちゃんとやっておけばよかったと思うのです。

長年、生徒さんの学習を指導してきて感じるのは、成績が振るわない生徒さんは一様に「瞬発力」で勉強をしているということです。人間の頭は機械ではありませんから、ただ無闇に稼働させてもなかなか「学力」は育まれません。少しずつでも、一步一步階段を登らせてあげなければ上の階には届かないものです。時には踊り場で休むこともあるでしょう。しかし、昇る意志さえあれば、それほど無理をしなくても時間がたてば上の階に到達できます。「瞬発力」は結局のところ「出たとこ勝負」でしかありません。出るかもしれない、出ないかもしれない力に大事な高校受験を任せてしまうのは、あまりにも危険だと言えます。

茨城県立高校入試問題の解答と解説

【放送日時】平成 28 年 3 月 3 日(木)

19:30 ~ 21:00 (90 分)

インターネット: radiko.jp

提供: 茨城統一テスト協議会

／協力・協賛: NPO 法人茨城教育研究会



FM 水戸局 94.6MHz 日立局 88.1MHz
AM 水戸局 1197kHz 東武・土浦局 1458kHz

2016
年度

私立高校合格実績

水城高校 77 名合格 SZ17 名

茨城高校 9 名

水戸啓明高校 19 名 SFC・選抜文理 15 名

常磐大学高校 33 名 特進 24 名

水戸葵陵高校 30 名 医歯薬・特進 11 名

大成女子高校 14 名・看護 2 名

茨城キリスト高校 6 名 他

高校入学特別セミナー

於) 赤塚校

3/4 (金) 第 1 部 19:00 ~

第 2 部 20:30 ~

<内容>

- ◆ 高校入試と大学入試の違い
- ◆ 第 1 志望校合格率 20%という現実からの脱却
- ◆ 難関大学合格へのロードマップ
- ※ 第 1 部が第 2 部のどちらかをお選び下さい。
- ※ すでに案内は配布してあります。
- ※ 対象: 現中 3 生生徒・保護者様

東進衛星予備校

高校入学準備オリエンテーション

於) 那珂校

3/8 (火) 17:00 ~ 18:00

3/9 (水) 17:00 ~ 18:00

<内容>

- ◆ 高校の学習について
- ◆ 高校入試と大学入試の違い
- ◆ 大学入試のしくみ
- ※ 3/8 または 3/9 のどちらかをお選び下さい。
- ※ 対象: 現中 3 生生徒

* 高校英語講座 無料体験 *

3/15 (火) 3/16 (水)

両日ともに 17:00 ~ 18:30

March 3 月以降 予定・休講日

- 2/27~29 日 直前講習
- 3/3 日(木) 県立高校入学検査
- 6 日(日) 月例テスト 中 1・2 生
- 8 日(火) 休講日/テスト処理日
- 11 日(木) 県立高校 合格者の発表
- 13 日(日) 休講日
- 20 日(日) 休講日
- 21 日(月) 春期講習 Start !
- 27 日(日) 休講日
- 4/2 日(土) 学力判断模試
- 3~5 日 休講日
- 6 日(水) 1 学期開講日

* 編集後記 *

選択を迫られた場合、得する方を選ぶことが本当に「得」なのかと考えてしまう。塞翁が馬の「得ばかりしていると…」という意味ではない。果たして、「得か? 損か?」がその選択の本懐であったのかという(他所から見れば訳が分からないかもしれない)思いである。確かに損得は大事なことで、得をすることは決して悪いことではない。得をしたら私だってちょっとは嬉しい。が、しかしである。それが物事の判断基準の中心に、自然に来てしまうのはちょっと敷けない気がする。

編集 臥居猫